



京都市立修学院第二小学校

校長 川口 正二



TEL. 075(781)5400



FAX. 075(791)5400

平成29年度学校評価（1回目）
報告号

HP <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/syugakuindai2-s/>
※上のQRコードから携帯電話でもご覧いただけます。

平成29年度第1回学校評価（7月実施）集計結果のご報告

平成29年9月21日

朝晩はすいぶん涼しくなり、日一日と秋の気配が深まってきておりますが、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろより、本校教育推進のためにご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、7月に行いました今年度第1回の学校評価の集計等についてご報告させていただきます。保護者の皆様には、アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。今回も、ほとんど全ての世帯からご回答いただきました。毎年夏と冬の2回、学校評価アンケートを児童・保護者・教職員を対象に実施して、本校教育活動の成果と課題を確認し、成果はより伸ばし、課題は改善していくための指標として活用させていただいております。保護者の皆様には、お答えにくい設問もございますが、お子様の学校生活を思い浮かべながら修二小の教育について考えていただき、お声を聞かせていただけることに感謝いたします。

なお、児童・保護者・教職員において若干質問文や評価文に相違がありますが、この紙面では同じ言葉で表しています。また、保護者の皆様と教職員には、重要度についても質問していますが、割愛させていただいております（分析には活用しております）。ご了承ください。

1 集計結果について（集計表後掲）

＜児童・保護者・教職員比較＞

京都市学校教育の基本指針として挙げられており、本校の学校教育目標にも位置づけている「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」、そして本校の目指す学校像として掲げている「家庭・地域との共済」の4つの分野にまとめて掲載しております。

どの項目も例年と大きな相違のない結果となりました。前回（平成28年度2回目）から加えた「修二校が好きである（児）」「修二校の教育に満足している（保）」については、「よく出来ている」「大体出来ている」のプラス評価が92.4%，93.5%と前回同様高い評価をいただいていると感じております。しかしながら、ご意見としてご批判もいただいていると感じております。今の状況に満足することなく、改善すべきことをしっかりと改善し、更に高い評価が得られるよう努力してまいります。

＜児童による評価＞

今回は児童による評価も全ての項目について掲載させていただきました。お子たちが本校の教育をどのように捉えているか参考にしていただきたいと思います。変化の様子が分かるよう、平成27年度からの同じ7月実施の結果を折れ線グラフで示しております。

「適切な睡眠時間」が若干下降した以外は、概ね3か年で「よく出来ている」「大体出来

ている」のプラス評価が増加しています。

学習面では、特に「学校での授業が楽しい」「学校での授業が分かりやすい」において、「よく出来ている」の評価が20ポイント以上増えており、ここ数年続いている授業改善の成果が出てきているのを感じます。また、「家庭学習や宿題を進んで行う」「読書の習慣が身についている」も増加しており、子ども達の学習に対する意欲の高まりを感じます。学校で図書館教育を推進している効果が表れつつあると感じると同時に、ご家庭での子ども達へのご指導の賜物であると感謝しております。

また、地域の皆様にお世話になっております「放課後まなび教室」でも宿題など学習中心の教室運営をしていただいていることや、修二教育後援会の皆様には土曜学習などで多彩な学習活動を修二の子ども達のために提供していただいていることも、この学習面の項目のプラス評価を増加させる大きな要因になっていると思います。改めて感謝申し上げます。

「他の人を思いやり、親切にする」「自分に自信をもって行動する」「最後まで物事をやり遂げようとする」において、「よく出来ている」の評価が20ポイント前後上昇しています。また「教職員に質問や相談をしやすい」については26ポイント余り上昇しています。昨年度来行つてあります「修二っ子タイム」^{(*)1}や「世界に一つだけの花」^{(*)2}等の取組、児童の活躍を朝会や「我が修二校」で紹介するなどの取組が、子ども達の自尊感情の高まりやお互いの良さに気づき仲間を認め合う気持ちを高めることにつながり、教職員との信頼関係を強くする効果を発揮してきているのではないかと考えています。

*1 毎週末に、児童が1週間の生活を振り返り、自分が困っていること、友達の困っていることを書かせるなどして子ども達の行動や気持ちを把握し、何か記述があれば必ず担任が声掛けしたり、問題解決したりするという取組。

*2 毎週末に発行する学年・学級により、子ども達のした良い行いを掲載して紹介するもの。異なる名称を使っている学級もある。

2 自由記述欄にいただいたご回答から

*以下、全ては紹介できませんが掲載いたします。趣旨が変わらぬ程度に一部要約、修正させていただいております。

＜肯定的な意見＞

- 修二校で行われている学習内容や色々な教育方針の豊かさに驚かされました。安心して通わせています。上級生の子ども達にも教育や指導が生きていると見ていて感じることが多いです。
- 担任の先生を通じて、子どものことを相談しやすい環境です。ありがとうございます。
- 漢字検定や算数検定を学校で受けられるので助かっています。
- 修二小学校で本当によかったです。
- 交換授業を行うようになってから、授業の話をよくしてくれています。充実した時間を過ごさせていただき、ありがとうございます。
- いつも子どもの教育に尽力いただき、ありがとうございます。
- 宿題の工夫にとても親として満足しています。毎日取り組む姿を見て、成長を感じることができます。いつもありがとうございます。
- 6年生になり学習する姿勢が変わってきました。いつもご指導ありがとうございます。親として大変満足し、ありがとうございます。
- いつも子どもがお世話になりありがとうございます。担任以外の先生も子どもの顔と名前を覚えていただいて声をかけていただけることが保護者として嬉しく思います。

＜ご批判＞

- 学年（学級）だよりに、もっと子どもの様子や学級、学年の様子をのせてほしい。連絡やお願いばかりで、子ども達の様子がわからない。

- 1 1 宿題が多いです。
- 1 2 計算プリントなどで、ミスプリントで数字が消えているものなど使用を控えてもらいたいです。教室では伝えていただいているようですが、親としては指導しにくいです。
- 1 3 ホームページに月間予定表を掲載していただきたい。
- 1 4 ホームページに学年によって掲載の数などに差がある。(その他ホームページに関する同様のご意見が数件ありました。)
- 1 5 日曜参観等学校を訪れる時に、廊下などに大きな綿ぼこりがあるのが気になりました。豊かな心を育むためにも、学校を清潔に保つことは重要だと思います。家庭でも話しますが、日々の子ども達の清掃がより丁寧にされるといいと思います。
- 1 6 一部教師の児童に対する指導のあり方、言葉の使い方に問題があり、変わっていない。
- 1 7 以前から一部教員の指導の仕方に疑問の声があると聞いている。少し改善されているようだが、子ども達のその教員に対して持つイメージは簡単には変わらない。より一層の改善をお願いしたい。(上記2件の他、同様のご批判が数件ありました。)
- 1 8 学年、年齢に応じた性教育がもっと必要だと思います。低年齢から適切な、そして現代に応じた幅広い分野での人権教育が必要な時代になっていると思います。

＜ご要望など＞

- 1 9 高学年になったらどのようなクラブ活動があるのかを、低学年のうちから知ることができればよいと思います。
- 2 0 休み時間の体育館の利用を検討していただきたい。危ないことすべて禁止するのではなく、安全に使用・利用できるよう、工夫があればと思う。最近は球技を禁止する公園が多く、日常的に体を動かせる環境が減っているため。
- 2 1 ベルマークで運動会に使用するテント購入は考えられないのでしょうか。異常気象は変わらずこの先も続くと思われます。時期の変更や保冷グッズも有効ですが、テントで日陰を作るのもかなり効果があると思います。
- 2 2 夏まつり（「修二ふれあい夏まつり」）のチケットを学校でも購入できるようにしていただきたいです。
- 2 3 地域行事などは町内会に入っていないと分からずことが多い。マンションなどの場合、特に町の会長など分かりづらく、町内会に入る情報も隣同士の付き合いもないので難しい。

本校の教育活動について肯定的に捉えていただいているご意見をたくさんいただきました。上記アンケートの集計として数値も出ていたように、概ね本校の教育を評価していただいていると感じました。ありがとうございます。

しかし、一方でご批判や要望もたくさんいただきました。ここで回答できることについて以下にお答えします。

1 0、1 4のご意見については、さらに改善を図りたいと考えています。確かにホームページに掲載する記事の学年によるばらつきがあることは学校としましても認識しております。アンケート（2 5）の結果としては9 2 %の方に「学校の様子は分かる」と評価していただいているが、更なる改善を進めていきたいと思います。

1 3でご要望ありましたホームページ上の「学校行事予定」は閲覧できるようにいたしました。「学校だより」でも前月のうちにご案内はいたしておりますが、携帯、スマホでも閲覧できると便利だというご意見だと思います。どうぞご活用ください。

1 5については、廊下のほこりのみならず、掲示板等の掲示物の管理やその他の箇所の清掃についても不十分な面があると感じております。施設そのものも古く、ずい分傷んできて

おりますが、銳意修繕したり教室の配置換えや整備を進めたりするなど教育環境の整備、改善には力を入れてきております。日常の児童への掃除の指導、教職員の意識、管理等も含めて更に改善していきたいと思います。

16、17につきましては、ご指摘のあった件に限らず、生徒指導のあり方等教職員全体でしっかりと研修し、保護者の皆様、児童からの信頼を獲得し、子ども達が安心して、さらに気持ちよく元気に学校に通うことができるよう改善してまいります。必要に応じ、管理職から教職員に個別の指導も行ってまいります。

18のご意見につきましては、LGBT等の性の課題に限らず、ADHD、LD等発達障害など個々の特性に応じた、いわゆるインクルーシブ教育の必要性が高まっており、本校においても鋭意取り組んできております。国や京都市の教育施策、方針等に学びながら更に実践を進めていきたいと思います。

20につきましては、やはり児童の安全確保の観点から、現時点では実施は難しいと考えています。体育の授業への影響などについても考慮する必要があります。子ども達には広いグラウンドで遊ぶよう指導しております。

21につきましては、本校の運動会は昨年度から10月中・下旬の涼しい時期に実施しており、現時点では暑さ対策としてテントの使用は考えておりません。ベルマークの活用というご提案もいただきましたので、今後も他校の動向も参考にしながら、予算的な面、児童の健康面等考慮して総合的に判断していきたいと思います。

22、23につきましては、自治連合会等の管轄の課題だと思いますので、関係団体にお伝えはさせていただきます。町内、自治連合会関係の方とご相談いただきますようお願いいたします。

その他頂いたご意見につきましても真摯に受け止め、本校の子ども達の成長のために活用させていただきます。今後の本校教育の更なる充実に向け、教職員一同、より一層努力してまいります。また、このような学校評価アンケートの機会に限らず、忌憚のないご意見やご質問などいつでも担任などを通してお聞かせください。

今後とも、本校教育にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。